

2023 年度事業報告

公益財団法人 小野医学研究財団

当財団は 1988 年 11 月 21 日に厚生大臣の認可を受け設立し、2011 年 3 月 28 日付、内閣府より設立の認可を受けて、設立登記日：2011 年 4 月 1 日、公益財団法人へ移行し、定款に定められた事業を開始した。2023 年 4 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日までの 2023 年度の事業活動として、定款第 3 条の脂質代謝異常の分野に関する研究助成、褒章を行うほか各種事業を推進し、この分野の治療、研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした第 4 条の事業のうち、下記の事業を実施した。

2023 年度事業

2022 年 11 月 30 日に開催された第 37 回理事会において、2023 年度の事業が決定され、その事業計画に基づき次の通り実施された。

1. 研究助成事業・・・応募期間：2023 年 6 月 1 日～7 月 31 日

研究助成および研究奨励助成（2023 年 6 月 1 日現在満 40 歳以下の研究者）については、医学・生命科学系の研究機関（大学・研究所等）298 軒、および当財団理事、評議員に推薦を依頼し、また募集要項を財団ホームページに掲載した。更に広く募集を行うために、日本脂質生化学会ホームページに掲載するとともに会員一斉メールを行った他、日本内分泌学会メールマガジンに配信、各ホームページ[JST 広報ポータル部サイエンスポータル、大学病院医療情報ネットワーク (UMIN)、日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本神経学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会]、および各 6 月発刊号（公益法人協会、日本循環器学会会告、日本動脈硬化学会学会誌 News & Scope）に掲載して、候補者の受付を行った。応募課題については、当財団の選考委員（8 名）で審査した後、選考委員会で選出、理事会の承認を得て助成者を決定した。

2023 年 12 月 18 日ニュースリリースするとともに当財団ホームページに掲載した。

- (1) 第 36 回研究助成 応募件数 78 件、助成件数 15 件、採択率 19.2%
- (2) 第 32 回研究奨励助成 応募件数 51 件、助成件数 16 件、採択率 31.4%

研究助成・研究奨励助成の推移【過去 10 年間】

応募件数	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
研究助成	73	76	94	79	86	74	70	88	80	78
研究奨励助成	83	53	84	67	57	49	61	48	38	51
合計	156	129	178	146	143	123	131	136	118	129

助成件数	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
研究助成	10	10	12	12	12	12	12	12	15	15
研究奨励助成	20	10	16	16	16	16	16	16	15	16
合計	30	20	28	28	28	28	28	28	30	31

採択率	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
研究助成	13.7%	13.2%	12.8%	15.2%	14.0%	16.2%	17.1%	13.6%	18.8%	19.2%
研究奨励助成	24.1%	18.9%	19.0%	23.9%	28.1%	32.7%	26.2%	33.3%	39.5%	31.4%

2. 褒章事業(早石修記念賞)・・・推薦期間：2023年6月1日～8月31日

早石修記念賞については、当財団の指名する下記14学会および当財団理事、評議員、歴代受賞者に推薦を依頼した。

日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本脂質生化学会、日本循環器学会、日本神経学会、日本神経精神薬理学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本動脈硬化学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会

推薦書については、当財団の早石修記念賞選考委員(選考委員長、常任委員5名、外部委員2名、歴代受賞者2名)で審査した後、選考委員会で選出、理事会の承認を得て受賞者を決定した。

第7回早石修記念賞

《受賞者》

村上 誠 博士

《所属機関および役職》

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター
健康環境医工学部門 教授

《受賞対象となった研究業績》

「ホスホリパーゼA2分子群を起点とした脂質代謝マップの創成」

3. 講演事業・・・第34回研究成果発表会および第6回早石修記念賞贈呈式・記念講演会

2023年6月10日、千里ライフサイエンスセンターにおいて、第34回(2021年度助成者)研究成果発表会および第6回早石修記念賞贈呈式・記念講演会を開催した。研究成果発表は、2021年度研究助成者12名のプレゼンテーションおよび研究奨励助成者16名のポスター展示ならびに2022年度助成対象者の報告が行われた。その後、第6回早石修記念賞贈呈式後、第6回受賞者の東京大学医学系研究科 疾患生命工学センター 東京大学名誉教授 新井洋由博士による記念講演会が行われた。尚、第34回研究助成者の研究成果はオンデマンド配信で報告した。

4. 研究成果概要のデータベースへの登録

2021年度助成成果報告を助成財団センターの採択課題データベースを利用して、小野医学研究財団ホームページに公開した。

5. 2023年度研究助成対象者および研究奨励助成対象者のお知らせ

第 36 回（2023 年度）研究助成対象者 15 名

助成額：1 件につき 300 万円（五十音順、敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
いとう としき 伊藤 俊樹	教授	神戸大学 バイオシグナル総合研究センター	イノシトールリン脂質代謝による破骨細胞融合の制御機構
かわね こうき 川根 公樹	准教授	京都産業大学 生命科学部	細胞脱落におけるリン脂質スクランブリングの役割と機構及び疾患との関連の解析
くりはら ゆきこ 栗原 由紀子	准教授	東京大学大学院医学系研究科 代謝生理化学教室	ヒトホスホリパーゼ C β 4 変異症例の発症メカニズムの解明と肥満治療創薬へ に向けた検討
さかい ましと 酒井 真志人	教授	日本医科大学大学院医学研究科 分子遺伝医学分野	代謝異常関連脂肪肝の性差を担う新規分子機構の解明
ささき なおと 佐々木 直人	准教授	神戸薬科大学 医療薬学研究室	ケモカイン受容体 CCR4 による動脈硬化性疾患の制御機構の解明
しもむら いいちろう 下村 伊一郎	教授	大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学	ARMC5 のユビキチン化を介した SREBP1 活性化機構及び個体レベルでの病態学的 意義解明
たなか ともあき 田中 知明	教授	千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学	NASH 創薬開発を目指した脂肪酸蓄積シグナルによる肝フェロトーシス誘導機構の解明
つかざき ともや 塚崎 智也	教授	奈良先端科学技術大学院大学 構造生命科学研究室	細菌の脂質 II フリッパーゼを阻害するペプチドの作用機序
ひの しんじろう 日野 信次朗	准教授	熊本大学発生医学研究所 細胞医学分野	リボフラビンによる脂肪細胞系譜制御を仲介する新規エピジェネティクス機構の解明
ほそおか てつや 細岡 哲也	准教授	静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 食品栄養環境科学研究所 栄養生理学研究室	腸内細菌代謝物による NASH 改善機構の解明
ほりえ たかひろ 堀江 貴裕	助教	京都大学医学部附属病院 循環器内科	コレステロール応答性長鎖非コード RNA の機能解析
まえじま やすひろ 前嶋 康浩	准教授	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 循環制御内科学分野	中性脂肪蓄積心血管症の発症における脂肪滴選択的オートファジー制御系の 関わりについての検討
まつざか たかし 松坂 賢	教授	筑波大学 医学医療系 内分泌代謝 糖尿病内科	脂肪酸鎖長制御による神経変性疾患の 新規治療法の開発
みなみの とおる 南野 徹	教授	順天堂大学 大学院医学研究科 循環器内科	老化細胞を標的とした生活習慣病治療 開発
よこみぞ たけひこ 横溝 岳彦	主任 教授	順天堂大学大学院医学研究科 生化学・細胞機能制御学	高度不飽和脂肪酸欠乏が引き起こすマウス貧血モデルの解析

第 32 回(2023 年度)研究奨励助成対象者 16 名

助成額：1 件につき 150 万円

(五十音順、敬称略)

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
あらき まさや 荒木 雅 弥	特命助教	富山大学 学術研究部薬学・ 和漢系複雑系解析分野	肝がんの発症に対する腸管内における 脂質制御の重要性の解明
おかだ もりひろ 岡田 守 弘	研究員	理化学研究所 生命機能科学研究センター 動的恒常性研究チーム	がん悪液質における脂質代謝リプログ ラミング機構の解明
かど とものお 角 朝 信	病院 特別助教	富山大学 学術研究部 医学系第一内科	脂肪組織常在性マクロファージによる 糖代謝・脂質代謝維持機構の解明
かわなべ あきら 川鍋 陽	講師	香川大学医学部 分子生理学	膜中のイノシトールリン脂質による イオンチャネル活性制御の定量的理解
たかとり しょう 高鳥 翔	助教	東京大学大学院薬学系研究科 機能病態学教室	リゾリン脂質受容体 GPR34 選択的アゴ ニストのアルツハイマー病医薬応用 に関する研究
たなか めぐむ 田中 愛	博士 研究員	信州大学医学部医学科 循環病態学教室	脂肪肝と肝癌発症における、AM と AM2 の機能分化と相互作用の解明
はせ ひろあき 長谷 拓 明	助教	大阪大学大学院薬学研究科 細胞生理学分野	リゾホスファチジルコリンが制御する 免疫チェックポイント機構解析
びぜん のりひさ 備前 典 久	医学部 准教授	新潟大学 大学院医歯学総合研究科 脳機能形態学分野	RNA-脂質代謝ネットワークの破綻によ る脳内ホメオスタシス変容機構の解明
ひらた ゆうすけ 平田 祐 介	助教	東北大学大学院薬学研究科 衛生化学分野	PIPs 代謝異常に伴うフェロトーシス 関連疾患発症の病態分子基盤の解明
ふじた ゆき 藤田 幸	教授	島根大学 医学部医学科 発生生物学	ミクログリアの性質変化を制御する 脂質メディエーターの探索
みき よしみ 三木 寿 美	特任 研究員	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 生物資源産業学域	新規かゆみ応答制御因子 P-LPE の作用 機構の解明
みやけ たかひと 三宅 崇 仁	助教	京都大学大学院薬学研究科 システムバイオロジー分野	マイボーム腺局所ステロイド脂質代謝 に着目したドライアイ克服
むらかみ あきら 村上 光	助教	静岡県立大学 薬学部 統合生理学分野	膜脂質不飽和化が駆動する筋衛星細胞 機能の解明
やまかわ だいし 山川 大 史	助教	三重大学大学院医学系研究科 分子生理学分野	心筋特異的 FAP 細胞の一次線毛を介し た糖尿病性心筋症病態形成機構の解明
やまむら りょう だい 山村 凌 大	助教	北海道大学 遺伝子病制御研究所 がん制御学分野	腸内細菌由来成分を活用した新規膵 がん治療法の創出
よしなが まさのり 吉永 正 憲	助教	京都大学 大学院医学研究科 医化学分野	転写後調節を介した脂肪吸収制御機構 の解明

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条代項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2024年6月

公益財団法人 小野医学研究財団